

## 北九州市と国立成育医療研究センターが 包括連携協定を締結！

北九州市では、「女性にコンフォートなまちづくり」を推進しており、その一環として、令和7年度、「Woman's リアル VOICE プロジェクト」を実施し、女性の暮らしや健康に関するリアルな声を丁寧に収集しました。

その中で、特に多く寄せられたのが女性の健康課題に関する声です。

(具体的な声) いきなり婦人科を受診するには心理的ハードルが高い

どの診療科を受診すればよいかわからない

明確な理由がわからない体調不良は「気のせい」と捉えてしまう

そこで、地域の医療機関、薬局、企業、学校、関係団体が連携し、市全体で女性の健康を支える第一歩として、このたび、国立研究開発法人 国立成育医療研究センターと、女性の健康課題の解決に向けた包括連携協定を締結しました。

国立成育医療研究センターが、女性の健康総合センター設立後に、女性の健康に関する包括連携協定を自治体と締結するのは、初めての試みとなります。

同センターの知見を活用しながら、女性の健康を支える環境整備及び女性が生涯にわたり健康で活躍できる社会の実現を目指してまいります。

### 連携事項

- 1 女性の各ライフステージに特有の健康課題に関する啓発・教育、企業・団体及び関係機関、地域における理解促進の取組
- 2 働く女性の健康支援のための環境整備
- 3 女性の健康支援の取組、研究、人材育成等の取組の全国展開に資するモデル的取組
- 4 データ分析に基づく政策形成支援

<有効期間> 令和8年4月23日から令和9年3月31日(以降、1年度ごとに延長)

### <国立研究開発法人 国立成育医療研究センター>

所在地:東京都世田谷区大蔵 2-10-1

理事長:五十嵐 隆

### <女性の健康総合センター(Integrated Center for Women's Health)>

国立成育医療研究センター内に、2024年10月設置

センター長:小宮 ひろみ